



DJI AGRAS T50

未来を飛躍させる農業パートナー

DJI AGRAS T50

未来を飛躍させる農業パートナー



最新情報をフォロー



製品リスト

DJI AGRAS T50 **¥1,867,800**
(飛行バッテリー用空冷ラジエーター、スマート送信機)
DB1560 インテリジェント フライト バッテリー **¥275,000**
C8000 スマート充電器 **¥205,282**

T50 粒剤散布システム **¥167,200**
T50 遠心ノズルセット (遠心ノズル×2) **¥97,900**

付属商品

DJI TERRA 農業版 1 年間ライセンス

代理店名: 株式会社スカイロボット
〒100-0005
東京都千代田区丸の内3-2-2
丸の内二重橋ビル2階

TEL 03-6837-9889
Mail sales@skyrobot.co.jp

DJI AGRAS T50

Agras T50は、強力な同軸ツイローター駆動システムと、強度が高い分離式のトルク耐性固定構造フレームを採用しており、40kgの液剤散布^[1]と50kgの粒剤散布^[1]の積載能力を実現しています。また、二重反転式アトマイザー液剤散布システムや、安全機能の前後フェーズドアレイドジタルレーダーシステム、さらにデュアルビジョンシステムも装備されており、安定した作業と高品質な散布効果を提供します。さらに、航空測量機能^[2]が統合されており、農業散布機単体での航空測量が可能になりました。



大容量タンク

40 kg 噴霧^[1]
50 kg 散布^[1]

大流量

噴霧 16 L/分^[3]
散布 108 kg/分^[4]

信号の安定性

オフライン作業
2 km O3伝送^[5]
DJI Relay (オプション)

あらゆるシーンに適用可能

完全自動および手動操作
果樹園モード
可変施用

多方向障害物検知^[6]

全方位障害物回避
最大50°の斜面での地形フォロワー

4つの噴霧ノズルキット (オプション)

飛行中は、前進時に後方から、後進時に前方から噴霧します。噴霧、流量 24 L/分^[3]

高速、霧化噴霧、液滴漏れなし

- 磁気駆動インペラポンプ、デュアルポンプ流量最大 24 L/分^[3]
- デュアル霧化遠心スプリングラ、液滴サイズ調整可能
- 新型ソレノイドバルブ、液滴漏れなし
- 遠心式ノズルを2セット追加することで、果樹園などで効果的な噴霧ができます。前後2つの噴霧ノズルの切り替え作業が可能になります。

毎時1,500 kgの散布

- 効率的な散布、最大流量108 kg/分^[4]
- スムーズな散布、粒剤散布器のトルクは2倍
- 均一な散布、螺旋溝付きの回転ディスク
- 低速散布、小型のホッパーゲート
- リアルタイム計量
- 素早い分解と洗浄*

両眼ビジョンとデュアルレーダーにより 安心感が倍増

- 前方・後方アクティブフェーズドアレイドジタルレーダー
- 2組の両眼ビジョンセンサー
- 多方向障害物検知・回避^[6]
- 最大50°の斜面での地形フォロワー、自動障害物迂回^[7]

1台のドローンで航空測量^[2]、 散布、播種、施肥が可能

- 高解像度FPVジンバルカメラ
- ジンバルの角度は調整可能で、画像はリアルタイムで収集できます。
- 果樹園の空中測量、5ヘクタールの果樹園のマップを10分で作成^[8]
- 農地の空中測量、13ヘクタールの農地のマップを10分で作成^[8]
- 最大20°までの斜面の測量^[9]

DJI RC Plus

- 最大2 kmのクアドアンテナO3伝送^[5]
- 7インチの高輝度スクリーン
- 8コアプロセッサでスムーズな操作を実現
- DJI Relay Module (オプション)

燃料消費率の良い急速充電 Fast Charging

- 9分の超高速充電^[10]
- 1,500 WのAC出力
- 1,500回の充電サイクルを保証^[11]
- 1.5 m エキストラロング充電ケーブル

[1] データは海抜で測定した値です。ペイロード重量は周囲の温度と高度に大きく影響されます。高度が1,000 m上がるごとに、離陸時のペイロード重量を10 kg減らす必要があります。DJI農業ドローンは、周囲の環境に応じたペイロード重量の調整を推奨します。積載する重量は推奨値を越えないようにしてください。推奨値を超えた場合、飛行安全性が損なわれる可能性があります。[2] RTKが必要です。

[3] 遠心ノズル2個での最大噴霧流量は16 L/分です。遠心ノズル4個での最大噴霧流量は24 L/分です。

[4] データは粒径4 mmの尿素で測定した値です。最大流量は、粒剤のサイズ、密度、表面の滑らかさによって異なる場合があります。

[5] 障害物や電磁干渉がない状態で、飛行高度2.5メートルで測定した値です。

[6] 有効検知範囲と障害物回避および迂回能力は、周囲の明るさ、雨、霧に加え、障害物の材質、位置、形状などのプロパティによって異なります。下方検知は地形フォロワーと高度安定化に使用されます。その他の方向の検知は障害物回避に使用されます。

[7] 障害物迂回には、前方で対応しています。地形フォロワーおよび障害物迂回機能には、夜間または低照度環境では対応していません。これらは安全補助機能であり、障害物に向かって飛行させないように注意してください。

[8] 空撮測量完了後のマップ作成時間を指します。この時間は、ファームウェアのバージョン、空撮測量のタイプ、その他の要因によって異なります。

[9] 測量とマップ作成の成功率を高めるために、T25は丘陵斜面に基づいて自動的に飛行速度を調整できます。斜面が急であればあるほど、飛行速度は遅くなります。

[10] D12000EP発電機またはC10000インテリジェント充電器と組み合わせれば、30%から95%まで充電します。充電時間に影響する要因：充電ステーションの高度、充電ケーブルが急速充電の要件を満たしているかどうか、バッテリーセルの温度が15°C~70°Cの範囲にあるかどうか。

[11] バッテリーは、1,500回の最大充電サイクルか12か月のいずれか早く終了した時点で保証対象となります。